

## 平成28年春の叙勲・褒章・危険業務従事者叙勲

永年にわたる職務に対する功労や社会貢献をたたえる春の叙勲、社会の各分野における優れた行いや業績をたたえる褒章、永年にわたって危険性の高い公務に携わり、社会に貢献された功績をたたえる危険業務従事者叙勲の受賞者が発表されました。

市内からは、瑞宝双光章に永田榮氏と橋本茂雄氏、瑞宝単光章に東田明稔氏と鹿末寛志氏、藍綬褒章に土屋雅子氏、黄綬褒章に田上秀雄氏の6人がそれぞれ受賞されました。今回の受賞をお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍をお祈りいたします。

### 瑞宝双光章 消防功労

永田 榮氏 (伊丹) 69歳 元 取手市消防正監



同氏は、消防の現場活動に従事する傍ら、消防長会の主催する各種競技大会などに積極的に参加するなど、職場の意識レベルの向上に努め、若い隊員の指導・育成に尽力されました。

#### 【受賞者の声】

このたび、叙勲の栄誉を賜り大変光栄に感じております。これもひとえに、共に業務に励み、支えてくれた同僚や関係者の皆さまのおかげであり、その代表としてこの叙勲を受賞したという気持ちでおります。

これからも変わらぬ気持ちで、地域に貢献していきたいと考えております。

永田氏は、昭和44年、当時の取手市消防本部の消防士に拝命され、取手市消防署に配属。その後は各消防署、本部警防課への配属を経験され、平成17年に取手市消防長として退職されるまで、永きにわたり地域住民の生命と安全を守るため、その職責を全うされました。

### 瑞宝双光章 消防功労

橋本 茂雄氏 (平沼) 67歳 元 常総地方広域市町村圏事務組合消防監



橋本氏は、昭和43年に陸上自衛隊に入隊。その後、昭和48年に当時の松戸市消防本部に消防士として勤務。そして昭和57年

に新設された伊奈村消防署(当時)では、それまで培った経験を發揮し、開署準備に奔走されました。そして、同年4月の伊奈村消防署開署後は、消防司令補として現場活動に従事されました。平成18年のつくばみらい市誕生と共に常総地方広域市町村圏事務組合消防本部に編入され、初代つくばみらい消防署長として勤務後、本部消防次長を経て

平成22年に退職されるまで、永きにわたり地域住民の生命と安全を守るためその職責を全うされました。

#### 【受賞者の声】

このたび、叙勲の栄誉を賜り大変光栄に思っております。永きにわたり職に就かせていただいたのは、職場の同僚をはじめとした多くの皆さまのご指導、ご協力があったものと深く感謝しております。今後もその経験を活かし、地域に貢献していければと考えております。

### 瑞宝単光章 警察功労

東田 明稔氏 (陽光台) 71歳 元 警視庁警部補



隊・特科車両隊に配属され、第2安保闘争や軽井沢山荘事件などを経験。

その後、鮫洲運転免許試験場での勤務を経て、平成13年に築地署での勤務を最後に退職されるまで、永きにわたり住民の生命と地域の安全を守るため、その職責を全うされました。

#### 【受賞者の声】

このたびの栄誉を賜り、大変嬉しく光栄に思っております。

東田氏は、昭和38年に警視庁に拝命、玉川署に配属されました。

その後、昭和42年からは機動

振り返れば、昭和39年の東京オリンピックに始まり、第2安保、東大闘争、浅間山警備と、激動の瞬間を経験してまいりました。この間、家族には大変な苦勞をかけ、無事に仕事を完遂することができ、感謝しております。

これからは健康に留意して地域の皆さまと一日一日を大事に過ごしてまいりたいと思っております。